

AWS Simple Monthly Calculator (簡易見積ツール) 使用方法ご説明資料



目次

- 📦 AWS Simple Monthly Calculatorとは
- 📦 AWS Simple Monthly Calculatorを利用するには
- 📦 基本設定
- 📦 Amazon Elastic Compute Cloud (EC2)
- 📦 Amazon Elastic Block Store (EBS)
- 📦 その他 EC2/EBS関連
- 📦 Amazon Simple Storage Service (S3)
- 📦 Amazon Relational Database Service (RDS)
- 📦 Amazon Virtual Private Cloud (VPC)
- 📦 Amazon CloudFront (Cloudfront)
- 📦 AWS Support
- 📦 費用の確認方法
- 📦 見積結果の共有
- 📦 データ転送量について
- 📦 参考情報

AWS Simple Monthly Calculatorとは

- 📦 AWS Simple Monthly Calculatorは、AWSのクラウドサービスの費用を見積るためのツールです。
- 📦 必要な項目を入れるだけで、毎月の費用が簡単にシミュレーション可能となります。
- 📦 どなたでも自由に利用でき、計算結果のページを簡単に共有する事ができます。
- 📦 推奨ブラウザはFirefoxもしくはGoogle Chromeです。

Simple Monthly Calculator を利用するには

amazon web services

サインアップ アカウント/コンソール 日本語

製品とソリューション AWS Product Information 開発者 サポート

リザーブドインスタンスでコスト削減を実現

Amazon EC2 のコストを毎月最大 65% 削減する方法。
そしてリザーブドインスタンスの活用方法をご覧ください。

[Amazon EC2 の料金を削減する方法を見る >](#)

オンデマンドインスタンス

リザーブドインスタンス

月 火 水 木 金

月額10円~でレンタルサーバーを始める方法

無料利用枠をご利用ください。料金はご利用分だけです。

知識	開発者用リソース	アカウントの管理	AWS について
クラウドサービス料金利用枠のご案内	AMI カタログ	マネジメントコンソール	クラウドコンピューティングとは
オンプレミスとAWSクラウドの違い	サンプルコード & ライブラリ	アカウントアクティビティ	イベント・セグメントスケジュール
製品 & サービス	開発ツール・SDK	使用状況レポート	クラウド導入 資料請求のお問い合わせ
日本・海外の導入事例	ドキュメント	個人情報	
エコノミクスセンター	記事 & チュートリアル	お支払い方法	簡易見積りツール
セキュリティセンター	マネジメントコンソール	AWS Identity & Access Management	お知らせ (最新情報)
クラウド連携構成とお見積り例	Flexible Payments Service	セキュリティ証明書	AWSの採用情報
クラウドサービス活用資料集	開発者センター	各サービスの上層権限申請	AWS ブログ (日本語)
			プレスリリース

AWS トップページ
の最下部に記載されている
[「簡易見積りツール」という
リンク](#)より、見積りツールへ
移動してください。

基本設定

1. TOPに移動したら、最初に必ず見積対象のリージョンを選択してください。

2. 初年度の無料枠は必要に応じて除外 (チェックボックスをOFF)して下さい。

無料利用枠: 新規のお客様は最初の 12 カ月間、無料利用枠をご利用いただけます。

サービス 毎月の請求額の残債 (\$ 0.00)

リージョンの選択: **米国東部 / 米国スタンダードバージニア** インバウンドのデータ転送は無料です。アウトバウンドのデータ転送は毎月リージョンあたり 1GB が無料です。

Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2) は、クラウド上で伸縮自在なコンピューティング容量を提供するウェブサービスです。開発者が簡単にスケーラブルなコンピューティング機能を提供できるように設計されています。Amazon Elastic Block Store (EBS) は Amazon EC2 インスタンスに永続的なストレージを提供します。

コンピューティング: Amazon EC2 インスタンス:

説明	インスタンス	使用量	タイプ
+ 新しい行を追加			

Amazon EBS ボリューム:

説明	ボリューム	ボリュームタイプ	ストレージ	IOPS	スナップショットストレージ*
+ 新しい行を追加					

Elastic IP:

追加 Elastic IP の数:

Elastic IP をアタッチしていない時間: 時間/月

Elastic IP リマップの回数: 回/月

データ転送:

リージョン間データ送信: GB/月

リージョン内データ送信: GB/月

よくあるお客様事例

- AWS を用いた無料ウェブサイト
- AWS Elastic Beanstalk のデフォルト
- マーケティング用ウェブサイト
- 大規模ウェブアプリケーション (すべてオンデマンド)
- メディアアプリケーション
- HPC クラスタ
- 災害対策とバックアップ
- ウェブアプリケーション (欧州)

Amazon Elastic Compute Cloud(EC2)

仮想インスタンス(サーバ)サービスをご利用の際のお見積りはこちらの画面で行います。
左ナビゲーションの「Amazon Elastic Compute Cloud」を選択して、お見積りを行うことができます。

リージョンの選択: アジアパシフィック-日本

Amazon EC2 Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2) は、クラウド上で簡単にスケール可能なコンピューティング機能を提供できる。データ転送は毎月リージョンあたり 1GB が無料です。

1. + をクリックし、行を追加してください。

コンピューティング: Amazon EC2 インスタンス:

説明	インスタンス	使用量	タイプ	料金計算オプション	1 か月あたりコスト
+ 新しい行を追加					

Amazon EBS ボリューム:

説明	ボリューム	ボリュームタイプ	ストレージ	IOPS	スナップショットストレージ*
+ 新しい行を追加					

Elastic IP:

追加 Elastic IP の数:

Elastic IP をアタッチしていない時間: 時間/月

Elastic IP リマップの回数: 回/月

データ転送:

リージョン間データ送信 GB/月

Amazon Elastic Compute Cloud(EC2) インスタンス台数と使用量

コンピューティング: Amazon EC2 インスタンス:

説明	インスタンス	使用量	タイプ
	1	100 使用率/月	Linux, t1.micro
+ 新しい行を追加			

サービス 見積り (\$ 0.01)

リージョンの選択: アジアパシフィック-日本

Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2) は、クラウド上で伸縮自在なように設計されています。Amazon Elastic Block Store (EBS) は Amazon EC2 イ

コンピューティング: Amazon EC2 インスタンス:

説明	インスタンス	使用量	タイプ
	1	100 使用率/月	Linux, t1.micro
+ 新しい行を追加			

Amazon EBS ボリューム:

説明	ボリューム	ボリュームタイプ	ストレージ	IOPS
+ 新しい行を追加				

Elastic IP:

2. ドロップダウンリストから単位を選択し、数字を入力します。

※使用量の目安(参考値)

使用率例	使用時間例	ユースケースの例
100%	24時間365日	本番環境サーバ (最低限の必要台数)
70%	120時間/週 (週5日 24時間)	休日のみ電源OFF それ以外は常時電源ON
50%	12時間/日	土日含め日中のみ電源ON
35%	60時間/週 (週5日 12時間)	平日の日中のみ電源ON
20%	5時間/日	毎日夜間のみ電源ON (バッチ処理など)

3. 同じインスタンスタイプであっても使用量が異なる場合は、それぞれ別に行を作成し、入力して下さい。

Amazon Elastic Compute Cloud(EC2) インスタンスタイプ

コンピューティング: Amazon EC2 インスタンス:

説明	インスタンス	使用量	タイプ	料金
	1	100 使用率/月	Linux, t1.micro	オンデマンド (契約不)
				\$ 19.77
新しい行を追加				

4. 『タイプ』をクリックすると、インスタンスタイプおよびOSを選択するポップアップが表示されます。

インスタンスタイプを選択

OS

Linux
 Red Hat Enterprise Linux
 SUSE Linux Enterprise Server
 EBS-Optimized
 Windows
 Windows および Web SQL Server
 Windows および Standard SQL Server

選択	名前	API 名	仮想コア数	ECU	RAM (GiB)	ローカルストレージ	I/O	EBS 最適化帯域幅 (Mbps)	オンデマンド 1時間あたりコスト	リザーブド実質的 1時間あたりコスト (節約%) *
<input type="radio"/>	マイクロ	t1.micro	1	2.0まで	0.6	--	Very Low	--	\$0.027	\$0.013 (52%)
<input checked="" type="radio"/>	スモール	m1.small	1	1.0	1.7	160GB	低い	--	\$0.088	\$0.031 (64%)
<input type="radio"/>	ミディアム	m1.medium	1	2.0	3.7	320GB	中	--	\$0.175	\$0.063 (64%)
<input type="radio"/>	ラージ	m1.large	2	4.0	7.5	840GB	中	500	\$0.350	\$0.126 (64%)
<input type="radio"/>	エクストララージ	m1.xlarge	4	8.0	15.0	1680GB	高い	1000	\$0.700	\$0.251 (64%)
<input type="radio"/>	M3 エクストララージ	m3.xlarge	4	13.0	15.0	--	中	500	\$0.760	\$0.275 (64%)
<input type="radio"/>	M3 ダブルエクストララージ	m3.2xlarge	8	26.0	30.0	--	高い	1000	\$1.520	\$0.551 (64%)
<input type="radio"/>	ハイメモリエクストララージ	m2.xlarge	2	6.5	17.1	420GB	中	--	\$0.505	\$0.151 (70%)
<input type="radio"/>	ハイメモリダブルエクストララージ	m2.2xlarge	4	13.0	34.2	850GB	中	500	\$1.010	\$0.303 (70%)
<input type="radio"/>	ハイメモリクワッドエクストララージ	m2.4xlarge	8	26.0	68.4	1680GB	高い	1000	\$2.020	\$0.606 (70%)
<input type="radio"/>	ハイメモリミディアム	c1.medium	2	5.0	1.7	350GB	中	--	\$0.185	\$0.059 (52%)
<input type="radio"/>	ハイ CPU エクストララージ	c1.xlarge	8	20.0	7.0	1690GB	高い	1000	\$0.740	\$0.357 (64%)
<input type="radio"/>	クラスターコンピューティングエクストララージ	cc2.8xlarge	16	88.0	60.5	3360GB	非常に高い	--	\$2.960	\$1.000 (66%)
<input type="radio"/>	ハイメモリクラスターエクストララージ	cr1.8xlarge	16	88.0	244.0	240GB	非常に高い	--	\$4.310	\$1.386 (68%)
<input type="radio"/>	ハイ I/O クワッドエクストララージ	hi1.4xlarge	16	35.0	60.5	2048GB	非常に高い	--	\$3.820	\$1.386 (64%)
<input type="radio"/>	ハイストレージエクストララージ	hs1.8xlarge	16	35.0	117.0	48TB	非常に高い	--	\$5.670	\$2.161 (62%)

詳細オプション

非表示
 詳細モニタリング
 ハードウェア専用インスタンス

* 使用率 100%、重複使用リザーブドインスタンスとして計算 (その他の料金計算オプションもあります)

5. OSとインスタンスタイプを選択します。安定的かつ高速なDisk I/Oスループット(プロビジョンドIOPS)が必要な場合は、[EBS-Optimized]をチェックします。(※特定のインスタンスタイプのみ対応)

6. Amazon Cloudwatchでインスタンスの詳細モニタリング(5分→1分間隔)や、ハードウェアの専用オプションを利用する場合は、詳細オプションを表示し、必要なものを選択して下さい。

7. 入力が完了したら『閉じて保存』を選択し、変更を反映します。

※EC2 計算ユニット (ECU) - 1 EC2 計算ユニット (ECU) は、1.0-1.2 GHz 2007 Opteron または 2007 Xeon プロセッサの CPU 能力と同等の能力を提供します。

Amazon Elastic Compute Cloud(EC2) 料金計算オプション

8. 『料金計算オプション』を選択すると、リザーブドインスタンスを選択するポップアップが表示されます。

コンピューティング: Amazon EC2 インスタンス:

説明	インスタンス	使用量	タイプ	料金計算オプション	1 か月あたりコスト
	1	100 使用率/月	Linux、m1.small	<input checked="" type="radio"/> オンデマンド (契約不要)	\$ 64.42
	新しい行を追加				

料金計算オプションを選択

インスタンスタイプ: スモール (m1.small)

オペレーティングシステム: Linux

使用量: 100 使用率/月

インスタンスあたりの料金と見積もりコスト (すべて USD)

選択	名前	1 時間あたり料金	事前支払い料金	1 年間のコスト	3 年間のコスト	実質的な 1 か月あたりコスト
<input checked="" type="radio"/>	オンデマンド (契約不要)	0.088	---	773.00	2318.98	64.42
<input type="radio"/>	1 年軽度リザーブド	0.052	68.00	524.77	1574.31	43.74
<input type="radio"/>	1 年中度リザーブド	0.036	168.00	484.23	1452.68	40.36
<input type="radio"/>	1 年重度リザーブド	0.025	194.00	413.60	1240.81	34.47
<input type="radio"/>	3 年軽度リザーブド	0.041	106.00	---	1186.44	32.96
<input type="radio"/>	3 年中度リザーブド	0.028	262.50	---	1000.36	27.79
<input type="radio"/>	3 年重度リザーブド	0.020	297.00	---	824.04	22.89

9. 最も安価になるプラン(軽度、中度、重度)が色塗りで表示されます(年数は必ず3年が選ばれます)。1年毎にインスタンスタイプを見直したい場合は1年で同じプランを選択して下さい。

10. 軽度、中度は停止すれば課金も止まりますが、重度については**インスタンスを停止していても100%課金されます**のでご注意ください。



閉じる

Amazon Elastic Block Store(EBS)

Amazon Elastic Compute Cloud 用のブロックストレージ(HDD)をご利用の際のお見積りはこちらの画面で行います。左ナビゲーションの「Amazon Elastic Compute Cloud」を選択して、お見積りを行うことができます。

1. 同じく  をクリックし、行を追加してください。

Amazon EBS ボリューム:

	説明	ボリューム	ボリュームタイプ	ストレージ	IOPS	スナップショットストレージ*
		1	スタンダード	0 GB	0	0 ストレージの GB-月
	新しい行を追加					

Elastic IP:

追加 Elastic IP の数:

Elastic IP をアタッチしていない時間: 時間/月

Elastic IP リマップの回数: 回/月

データ転送:

リージョン間データ送信 GB/月

データ送信: GB/月

データ受信: GB/月

リージョン内データ転送: GB/月

パブリック IP/Elastic IP のデータ転送: GB/月

Elastic Load Balancing:

Elastic LB の数:

全 ELB によって処理されたデータ総量: GB/月

Amazon Elastic Block Store(EBS) ボリュームタイプとストレージ容量

Amazon EBS ボリューム:

説明	ボリューム	ボリュームタイプ	ストレージ	IOPS	スナップショットストレージ*	
		1	標準	0 GB	0	0 ストレージの GB-月
	新しい行を追加					

Amazon EBS ボリューム:

説明	ボリューム	ボリュームタイプ	ストレージ	IOPS	スナップショットストレージ*	
		1	プロビジョンドIOPS	0 GB	0	0 ストレージの GB-月
	新しい行を追加					

2. ボリュームタイプとして、標準的な仮想HDDタイプで良いか、安定的かつ高速なDisk I/Oスループット(プロビジョンドIOPS)が必要かご選択頂きます。
3. 特に基幹DBサーバディスクなど高い(1,000IOPS 以上の)性能が要求される場合はプロビジョンドIOPS ボリュームをご選択下さい。

Amazon EBS ボリューム:

説明	ボリューム	ボリュームタイプ	ストレージ	IOPS	スナップショットストレージ*	
		1	標準	100 GB	0	0 ストレージの GB-月
	新しい行を追加					

4. EC2に必要なHDD容量を記載します。ディスク容量はあとから自由に追加できますので、見積段階では直近に必要な容量+20%程度の余裕を考慮すれば十分です。

Amazon Elastic Block Store(EBS) IOPS (Input/Output Per Sec) について

Amazon EBS ボリューム:

説明	ボリューム	ボリュームタイプ	ストレージ	IOPS	スナップショットストレージ
	1	スタンダード	100 GB	30	0 ストレージ
	新しい行を追加				

Amazon EBS ボリューム:

説明	ボリューム	ボリュームタイプ	ストレージ	IOPS	スナップショットストレージ
	1	プロビジョンドIOPS	100 GB	1000	0 ストレージ
	新しい行を追加				

6. EC2に必要なHDD容量を記載します。ディスク容量はあとから自由に追加できますので、見積段階では直近に必要な容量+20%程度の余裕を考慮すれば十分です。

5. EBSボリュームは1台あたり最大で1024GB(1TB)です。1TB以上をご利用される場合は複数台数を入力して下さい。(※EBS Volumeは物理的には冗長化されています)
複数台数のストライピング構成とした場合、ストレージ容量、IOPSの数値の合計値は入力した数値×ボリュームの数となりますのでご注意ください。
(※ボリューム 2, ストレージ100GBの場合、合計200GB)

7. DiskへのIO数値を入力します。スタンダードボリュームとプロビジョンドIOPSで入力の仕方が異なります。

<スタンダードボリューム>

・TotalのIO数で課金するため、平均IOPSを入力

※一般的な目安値は以下の通りです。

Web/APサーバ	5~10IOPS
DBサーバ	30~50IOPS

・スタンダードボリュームは、1本あたり平均100IOPS程度の性能で、最大で数百IOPSまでバーストします。

<プロビジョンドIOPS>

・指定したい最大値のIOPSを入力
(※1ボリューム最大4,000IOPSまで設定可能)

※一般的なHDD 1本あたりのIOPS数値(目安)

Disk rpm	IOPS
7,200rpm	75-100
10,000rpm	125-150
15,000rpm	175-210

8. プロビジョンドIOPSの数値とストレージ容量の比率は30:1(例 1,000IOPS:34GB)以上に設定する必要があります。

Amazon Elastic Block Store(EBS) スナップショットストレージ

Amazon EBS ボリューム:

説明	ボリューム	ボリュームタイプ	ストレージ	IOPS	スナップショットストレージ*
	1	スタンダード	100 GB	30	50 <small>ストレージの GB-月</small>
	新しい行を追加				

Amazon EBS ボリューム:

説明	ボリューム	ボリュームタイプ	ストレージ	IOPS	スナップショットストレージ*
	1	プロビジョンドIOPS	100 GB	1000	5 <small>月次スナップショットの変化率 ストレージの GB-月 毎時スナップショットの変化率 日次スナップショットの変化率 週次スナップショットの変化率 月次スナップショットの変化率</small>
	新しい行を追加				

Elastic IP:

追加 Elastic IP の数:

- EBS Diskのバックアップ容量を算出します。
スナップショットはEBS Disk容量に関係なく、内部に保存されているデータ量を元に課金されるため、ここでは実際のディスク利用量を入力します。
- スナップショットを取得すると、自動的に前回スナップショット作成時時からブロックレベルの変更差分だけを保存します。データ更新の規模に応じて、容量を指定するか、データの変化率(%)を指定するかをご選択下さい。
- スナップショットの費用はある一時点における費用です。継続的にスナップショットを取得し続けていく場合、過去データを削除しないとスナップショットの費用は増え続けますので、見積作成時の条件設定にはご注意ください。

その他 EC2/EBS関連

Elastic IP:

追加 Elastic IP の数:

Elastic IP をアタッチしていない時間: 時間/月

Elastic IP リマップの回数: 回/月

データ転送:

リージョン間データ送信: GB/月

データ送信: GB/月

データ受信: GB/月

リージョン内データ転送: GB/月

パブリック IP/Elastic IP のデータ転送: GB/月

Elastic Load Balancing:

Elastic LB の数:

全 ELB によって処理されたデータ総量: GB/月

1. EC2インスタンス 1台につき、Elastic IP (EIP) =Global固定IP 1個はアタッチしている場合に限り無料です。1台のインスタンスに2つ以上のIPをアタッチする場合にのみ、数字を入力してください。

2. データ転送の項目はそれぞれ以下の用途を想定しています。それぞれ、GB/日 or 週 or 月、もしくはTB/月で指定して下さい。

項目名	課金対象となる通信内容
リージョン間データ送信	AWSの別リージョンやAmazon Cloudfrontへのデータ送信
データ送信	インターネットを経由した(AWSからの)データ送信
データ受信	インターネットを経由した(AWSに対しての)データ受信(※無料のため入力不要)
リージョン内データ転送	アベイラビリティゾーン間(例えばDBのデータ同期など)のデータ送信
パブリック IP/Elastic IPのデータ転送	同一リージョン内でのグローバルIPアドレス同士でのデータ送信

3. ロードバランサーとしてAmazon Elastic Load Balancing(ELB)を利用する際のELB台数と、ELBを経由してやり取りされるデータ送受信量を入力して下さい。(送信だけでなく、受信も含めた全てのデータ流量を入力して下さい)
ELBは自動的に冗長化されますのでその点は考慮不要です。

Amazon Simple Storage Service(S3)

インターネット用のオブジェクトストレージサービスをご利用の際のお見積りはこちらの画面で行います。左ナビゲーションの「Amazon Simple Storage Service」を選択して、お見積りを行うことができます。

リージョンの選択: アジアパシフィック-日本 インバウンドのデータ転送は

Amazon EC2

Amazon S3

Amazon RDS

Amazon DynamoDB

Amazon SimpleDB

Amazon SQS

Amazon SES

Amazon SNS

Amazon SWF

Amazon Route 53

Amazon Glacier

Amazon CloudFront

Amazon ElastiCache

Amazon CloudWatch

Amazon VPC

Amazon S3 はインターネット用のストレージサービスです。ソフトウェア開発者がより簡単にウェブスケールで

ストレージ:

ストレージ: GB

低冗長化ストレージ: GB

リクエスト:

PUT/COPY/POST/LIST リクエスト: リクエスト

GET とその他のリクエスト: リクエスト

データ転送:

リージョン間データ送信: GB/月

データ送信: GB/月

データ受信: GB/月

1. オブジェクトストレージとして(スナップショット以外で)Amazon Simple Storage Serviceを利用する場合の、特定時点における保存容量(GB or TB)を入力して下さい。
2. ストレージと低冗長化ストレージの違いは以下の通りです。
標準 : DC3箇所以上への複製保存
低冗長化 : DC2箇所への複製保存

Amazon Simple Storage Service(S3)

インターネット用のオブジェクトストレージサービスをご利用の際のお見積りはこちらの画面で行います。左ナビゲーションの「Amazon Simple Storage Service」を選択して、お見積りを行うことができます。

リージョンの選択: アジアパシフィック-日本 インバウンドのデータ転送は

Amazon S3 はインターネット用のストレージサービスです。ソフトウェア開発者がより簡単にウェブスケールで

ストレージ:

ストレージ: GB

低冗長化ストレージ: GB

リクエスト:

PUT/COPY/POST/LIST リクエスト: リクエスト

GET とその他のリクエスト: リクエスト

データ転送:

リージョン間データ送信: GB/月

データ送信: GB/月

データ受信: GB/月

3. EC2とは別にS3から直接データを送信される場合にのみ、入力して下さい。

Amazon Relational Database Service(RDS)

AWS クラウド上でリレーショナルデータベースサービスをご利用の際のお見積りはこちらの画面で行います。
左ナビゲーションの「Amazon Relational Database Service」を選択して、お見積りを行うことができます。

リージョンの選択: アジアパシフィック-日本 インバウンドのデータ転送は無料です。アウトバウンドのデータ転送は毎月リージョンあたり 1GB

Amazon RDS は、クラウド上でリレーショナルデータベースを簡単にセットアップ、運用、スケーリングするためのウェブサービスです。

Amazon RDS オンデマンド DB インスタンス:

説明	DB インスタンス	使用量	DB エンジンおよびライセンス	クラスとデプロイ	ストレージ	IOPS
+ 新しい行を追加						

追加のバックアップストレージ (プロビジョニングされたストレージ量の 100% までバックアップ)

バックアップストレージ
+ 新しい行を追加

1. RDSについてはオンデマンドとリザーブドの入力場所が異なります。
EC2インスタンスでのリザーブドインスタンスのタイプ情報を元に、オンデマンド/リザーブドのどちらを利用するのかをご選択下さい。

Amazon RDS リザーブド DB インスタンス:

説明	DB インスタンス	使用量	DB エンジンおよびライセンス	クラスとデプロイ	提供内容と条件	ストレージ	IOPS
+ 新しい行を追加							

データ転送:

データ送信:	0	GB/月
データ受信:	0	GB/月
リージョン内データ転送:	0	GB/月

Amazon Relational Database Service(RDS) DBエンジンおよびライセンス

リージョンの選択: アジアパシフィック-日本 インバウンドのデータ転送は無料です。アウトバウンドのデータ転送は毎月リージョンあたり 1GB

Amazon RDS は、クラウド上でリレーショナルデータベースを簡単にセットアップ、運用、スケーリングするためのウェブサービスです。

Amazon RDS オンデマンド DB インスタンス:

説明	DB インスタンス	使用量	DB エンジンおよびライセンス	クラスとデプロイ	ストレージ	IOPS
		1	MySQL	スモール (db.ml.small)	スタンダード	0
+ 新しい行を追加						

追加のバックアップストレージ (プロビジョニングされたストレージ)

バックアップストレージ
+ 新しい行を追加

Amazon RDS リザーブド DB インスタンス:

説明	DB インスタンス	使用量	DB エンジンおよびライセンス	クラスとデプロイ
+ 新しい行を追加				

データ転送:

データ送信:	0 GB/月
データ受信:	0 GB/月
リージョン内データ転送:	0 GB/月

2. RDSのDBエンジンとライセンス形態を選択して下さい。
BYOL(お客様のライセンス持込み)か、時間課金のライセンスを資料されるかを選択します。時間課金のライセンスは現状は特定のエディションのみ提供しております。

Amazon Relational Database Service(RDS) クラスとデプロイ

リージョンの選択: アジアパシフィック-日本

インバウンドのデータ転送は無料です。アウトバウンドのデータ転送は毎月

Amazon RDS は、クラウド上でリレーショナルデータベースを簡単にセットアップ、運用、スケーリングするためのウェブサービスです。

Amazon RDS オンデマンド DB インスタンス:

説明	DB インスタンス	使用量	DB エンジンおよびライセンス	クラスとデプロイ	ストレージ	IOPS
		1	MySQL	スモール (db.m1.small)	スタンダード	0
	新しい行を追加			マイクロ (db.t1.micro)		
				スモール (db.m1.small)		
				ミディアム (db.m1.medium)		
				ラージ (db.m1.large)		
				エクストララージ (db.m1.xlarge)		
				ハイメモリ: エクストララージ (db.m2.xlarge)		
				ハイメモリ: ダブルエクストララージ (db.m2.2xlarge)		
				ハイメモリ: 六コアダブルエクストララージ (db.m2.4xlarge)		

3. クラス(インスタンスタイプ)を選択します。各クラスのスペック(CPU/メモリ)はEC2のものと同じです。

リージョンの選択: アジアパシフィック-日本

インバウンドのデータ転送は無料です。アウトバウンドのデータ転送は毎月

Amazon RDS は、クラウド上でリレーショナルデータベースを簡単にセットアップ、運用、スケーリングするためのウェブサービスです。

Amazon RDS オンデマンド DB インスタンス:

説明	DB インスタンス	使用量	DB エンジンおよびライセンス	クラスとデプロイ	ストレージ	IOPS
				スモール (db.m1.small)	スタンダード	0
	新しい行を追加			スタンダード(Single-AZ)	20 GB	
				スタンダード(Single-AZ)またはリードレプリカ Multi-AZ		

4. デプロイの種別を選択します。Single-AZ(シングルノード)で立ち上げる、Multi-AZ(DC跨ぎの冗長化構成)で立ち上げるかを選択します。

5. MySQLで読込専用のリードレプリカを作成される場合はPrimaryのDBとは別の行で必要なリードレプリカの台数分入力して下さい。

Amazon Relational Database Service(RDS) ストレージとIOPS

リージョンの選択: アジアパシフィック-日本

インバウンドのデータ転送は無料です。アウトバウンドのデータ転送は毎月リー

Amazon RDS は、クラウド上でリレーショナルデータベースを簡単にセットアップ、運用、スケーリングするためのウェブサービスです。

Amazon RDS オンデマンド DB インスタンス:

説明	DB インスタンス	使用量	DB エンジンおよびライセンス	クラスとデプロイ	ストレージ	IOPS
		1	MySQL	スモール (db.m1.small) スタンダード(Single-AZ)	スタンダード スタンダード プロビジョンド IOPS	0
+ 新しい行を追加						

追加のバックアップストレージ (プロビジョニング)

説明	DB インスタンス	使用量	DB エンジンおよびライセンス	クラスとデプロイ	ストレージ	IOPS
		1		スモール (db.m1.small) スタンダード(Single-AZ)	スタンダード 100 GB	
+ 新しい行を追加						

7. ストレージ、IOPSの考え方は基本的にはEBSと同じです。ストレージのタイプ、容量を選択し、IOPSの数値を入力して下さい。

Amazon RDS リザーブド DB インスタンス:

説明	DB インスタンス	使用量	DB エンジンおよびライセンス	クラスとデプロイ	提供内容と条件	ストレージ
+ 新しい行を追加						

Amazon Relational Database Service(RDS) 追加バックアップストレージ、データ転送

リージョンの選択: アジアパシフィック-日本 インバウンドのデータ転送は無料です。アウトバウンドのデータ転送は毎月リージョンあたり 1GB

Amazon RDS は、クラウド上でリレーショナルデータベースを簡単にセットアップ、運用、スケーリングするためのウェブサービスです。

Amazon RDS オンデマンド DB インスタンス:

説明	DB インスタンス	使用量	DB エンジンおよびライセンス	クラスとデプロイ	ストレージ	IOPS
	1	100 使用率/月	MySQL	スモール (db.m1.small) スタンダード(Single-AZ)	スタンダード 20 GB	0

新しい行を追加

追加のバックアップストレージ (プロビジョニングされたストレージ量の 100% までバックアップストレージが無料):

バックアップストレージ
0 ストレージの GB-月

新しい行を追加

Amazon RDS リザーブド DB インスタンス:

説明	DB インスタンス	使用量
	0	0

新しい行を追加

データ転送:

データ送信:	0 GB/月
データ受信:	0 GB/月
リージョン内データ転送:	0 GB/月

8. RDSでは確保したストレージと同じ容量のバックアップディスクが、予めサービス利用料に含まれています。ここでは、RDSのストレージ容量以上のデータ(変更差分)を保存したい場合に入力して下さい。(例: 月間変化率10%のデータを1年以上保管したい場合等)

9. EC2とは別にRDSから直接データが送受信されたり、アベイラビリティゾーン越しにデータが通信される場合に入力して下さい。(データ受信は無料のため入力不要)

Amazon Virtual Private Cloud(VPC)

VPN接続によりお客様の既存データセンター環境とAWSとの接続が可能になる「Amazon Virtual Private Cloud」をご利用の際のお見積りはこちらの画面で行います。左ナビゲーションの「Amazon Virtual Private Cloud」を選択して、お見積りを行うことができます。

リージョンの選択: アジアパシフィック-日本 インバウンドのデータ転送は無料です。

Amazon EC2

Amazon S3

Amazon RDS

Amazon Virtual Private Cloud (Amazon VPC) は、企業の既存の IT インフラと AWS クラウドを安全かつシーム

VPN 接続

説明	接続の数	使用量	データ転送送信	データ転送受信
[]	1	100 使用率/月	0 GB/月	0 GB/月
新しい行を追加				

1. AWSとVPN接続を行う接続対地数を入力します。

2. VPNの使用量を入力します。試験的な利用でない限り常時接続となるため、100%とするのが一般的です。

リージョンの選択: アジアパシフィック-日本 インバウンドのデータ転送は無料です。

Amazon EC2

Amazon S3

Amazon RDS

Amazon Virtual Private Cloud (Amazon VPC) は、企業の既存の IT インフラと AWS クラウドを安全かつシーム

VPN 接続

説明	接続の数	使用量	データ転送送信	データ転送受信
[]	1	100 使用率/月	0 GB/月	0 GB/月
新しい行を追加				

3. Internet-VPN経由のデータ通信量を入力します。(データ受信は無料のため入力不要)

Amazon CloudFront

コンテンツを簡単、高速に配信することのできる「Amazon CloudFront」をご利用の際のお見積りはこちらの画面で行います。左ナビゲーションの「Amazon CloudFront」を選択して、お見積りを行うことができます。

The screenshot shows the Amazon CloudFront pricing calculator interface. The top navigation bar includes a 'すべてリセット' button, the 'サービス' (Service) tab, and the monthly estimated amount of '\$ 575.75'. The region is set to 'アジアパシフィック-日本'. A note indicates that inbound data transfer is free, while outbound data transfer is free up to 1GB per region per month. The main content area is titled 'Amazon CloudFront はコンテンツ配信用のウェブサービスです。エッジロケーションのグローバルネットワークを使用してコンテンツを配信し、オリジナルファイルの最終バージョンを永続的に保管する Amazon S3 とシームレスに動作します。' (Amazon CloudFront is a web service for content distribution. It uses a global network of edge locations to deliver content, and seamlessly operates with Amazon S3 to store the final version of original files permanently.)

The calculator fields are as follows:

- データ送信: 毎月のポリューム: 1 TB/月 (dropdown menu open showing options: TB/月, GB/日, GB/週, GB/月)
- リクエスト: 平均オブジェクトサイズ: 20 TB/月
- リクエストのタイプ: HTTP HTTPS
- 無効化リクエスト: 0 リクエスト
- エッジロケーションのトラフィックディストリビューション: 米国 0%, 欧州 0%, 香港、韓国、およびシンガポール 0%
- Custom SSL Certificates: Number of Certificates: 0

Four red boxes with arrows point to specific fields, each containing a numbered instruction:

1. Cloudfrontからのデータ送出量を入力します。日、週、月、あたりでの入力が可能です。一ヶ月あたりの総量を自動的に算出するため、キャンペーンやランディングページなど一時的な利用の場合は月の総量を記載して下さい。
2. 1ファイルあたりの平均オブジェクト数を入力します。月間のデータ流量をこの平均オブジェクトで除算し、リクエスト数を算出します。
3. HTTPSを利用した通信が必要かどうか選択します。
4. キャッシュを強制的に書き換える事がある場合、その回数を入力します。

※月間の容量が一定(10TB)以上の場合、リザーブドキャパシティというオプションを利用する事で価格が大幅に割引となる場合がございます。詳細は[こちら](#)よりお問合せください。

Amazon CloudFront(CloudFront) エッジロケーションと独自SSL証明書

リージョンの選択: アジアパシフィック-日本 インバウンドのデータ転送は無料です。アウトバウンドのデータ転送は毎月リージョンあたり 1GB が無料です。

Amazon CloudFront はコンテンツ配信用のウェブサービスです。エッジロケーションのグローバルネットワークを使用してコンテンツを配信し、オリジナルファイルの最終バージョンを永続的に保管する Amazon S3 とシームレスに動作します。

データ送信:
毎月のポリューム: TB/月
GB/日
GB/週
GB/月

リクエスト:
平均オブジェクトサイズ: TB/月

リクエストのタイプ: HTTP HTTPS

無効化リクエスト: リクエスト

エッジロケーションのトラフィックディストリビューション:

米国	<input type="text" value="0"/> %
欧州	<input type="text" value="0"/> %
香港、韓国、およびシンガポール	<input type="text" value="0"/> %
日本	<input type="text" value="100"/> %
南米	<input type="text" value="0"/> %
オーストラリア	<input type="text" value="0"/> %

Custom SSL Certificates:
Number of Certificates:

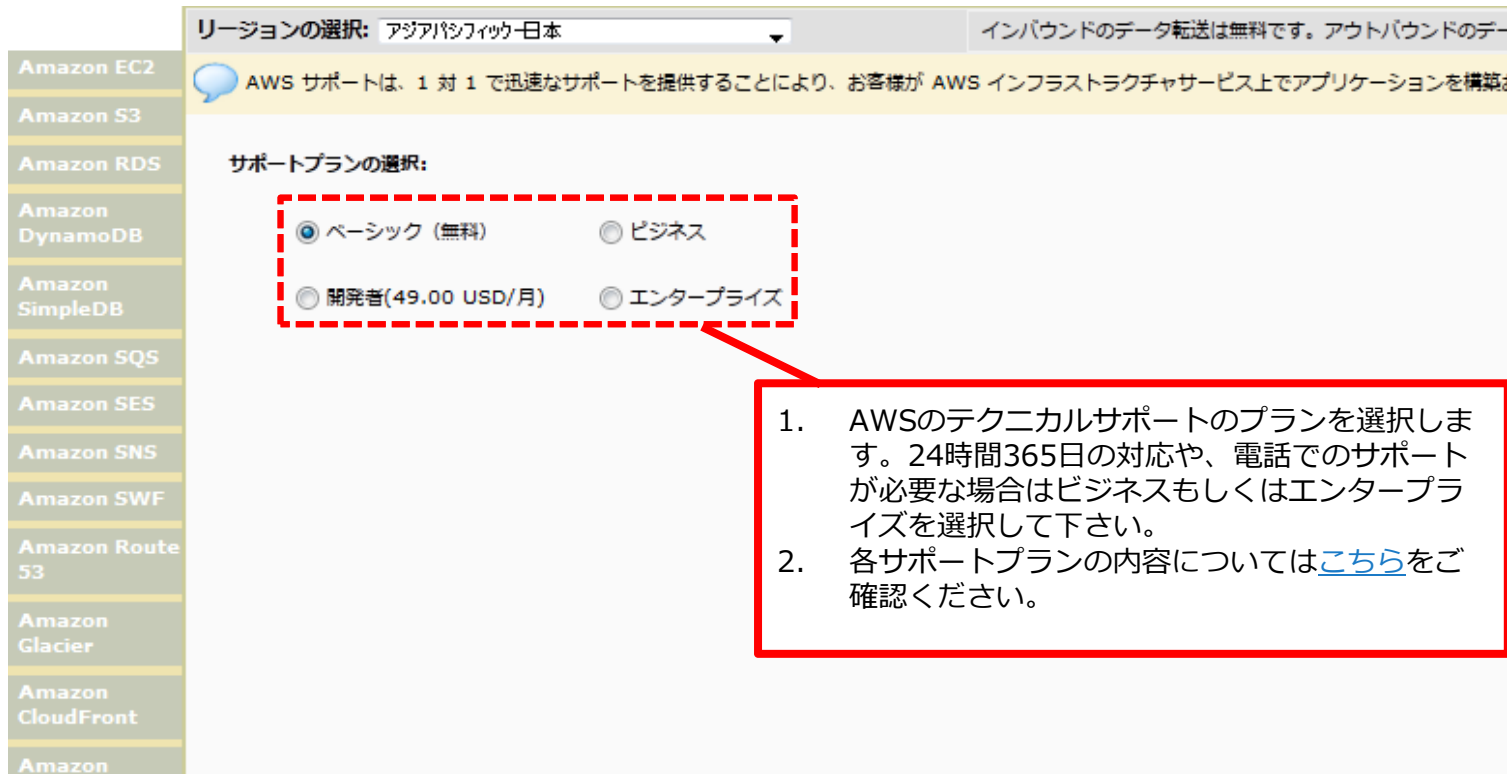
* 毎月のデータ転送量と平均オブジェクトサイズから、リクエスト料金が自動的に計算されます

5. 配信予定のエッジロケーションと、データ量の割合を入力します。配信地域を限定することで価格が安価になる場合があります。詳細は[こちら](#)の「価格クラス」をご覧ください。

6. CloudFrontのSSL配信で、独自の証明書を利用したい場合は、こちらに利用したい証明書の数を入力して下さい。

AWS Support

ご利用時のサポートサービスを提供する「AWS Support」をご利用の際のお見積りはこちらの画面で行います。左ナビゲーションの「Amazon Support」を選択して、お見積りを行うことができます。



リージョンの選択: アジアパシフィック-日本

インバウンドのデータ転送は無料です。アウトバウンドのデータ転送は有料です。

AWS サポートは、1 対 1 で迅速なサポートを提供することにより、お客様が AWS インフラストラクチャサービス上でアプリケーションを構築し、運用するためのサポートを提供します。

サポートプランの選択:

- ベーシック (無料)
- ビジネス
- 開発者 (49.00 USD/月)
- エンタープライズ

1. AWSのテクニカルサポートのプランを選択します。24時間365日の対応や、電話でのサポートが必要な場合はビジネスもしくはエンタープライズを選択して下さい。
2. 各サポートプランの内容については[こちら](#)をご確認ください。

費用の確認方法

The screenshot shows the AWS Billing console interface. On the left is a sidebar with service categories: **すべてセット**, **サービス**, and a list of services including Amazon EC2, Amazon S3, Amazon RDS, Amazon DynamoDB, Amazon SimpleDB, Amazon SQS, Amazon SES, Amazon SNS, Amazon SWF, Amazon Route 53, Amazon Glacier, Amazon CloudFront, Amazon ElastiCache, Amazon CloudWatch, and Amazon VPC. The main content area is titled **サービス** and displays **毎月の請求額の見積り (\$ 300.12)** in a red dashed box. Below this, there is a dropdown for **リージョンの選択:** (set to アジアパシフィック-日本) and a message about AWS support. A **サポートプランの選択:** section shows four radio button options: **ベーシック (無料)**, **ビジネス** (selected), **開発者(49.00 USD/月)**, and **エンタープライズ**. A red callout box with the number 1 contains the instruction: **1. 必要な項目の入力が完了したら、“毎月の請求額の見積り”というタブに切り替えます。**

費用の確認方法

サービス 毎月の請求額の見積り (\$ 300.12)

毎月の請求額の見積り

開始月の請求書を表示 (ある場合、1 回限りの支払いをすべて含む)

AWS では、実際に使った分だけをお支払いいただけます。下記の月あたりの請求額の見積りをご覧ください。各アイテムを展開すると、サービスごとの見積りを確認できます。この見積りを保存して値を入力するには、[保存して共有] ボタンを押してください。見積りからサービスを除外するには、サービスに戻り特定のサービスのフォームをクリアしてください。

保存して共有

\$	238.79
\$	18.30
\$	12.00
\$	9.49
\$	5.00
\$	194.00
\$	10.05
\$	242.58
\$	36.60
\$	60.10
\$	100.00
\$	388.00
\$	300.12

1 回限りの料金合計:
月額料金合計:

2. 各サービス単位の費用について確認することができます。
3. をクリックすると、各サービスのそれぞれの項目ごとに費用内訳をご覧いただけます。
4. リザーブドインスタンスを見積りに入れる場合、月額費用を確認するにはこちらのチェックを外して下さい。またその際、サポートメニューが変わっている可能性がありますのでご確認ください。

見積結果の共有

サービス 毎月の請求額の見積り (\$ 300.12)

毎月の請求額の見積り

開始月の請求書を表示 (ある場合、1 回限りの支払いをすべて含む)

AWS では、実際に使った分だけをお支払いいただけます。下記の月あたりの請求額の見積りをご覧ください。各アイテムを展開すると、サービスごとの見積りを確認できます。この見積りを保存して値を入力するには、[保存して共有] ボタンを押してください。見積りからサービスを除外するには、サービスに戻り特定のサービスのフォームをクリアしてください。

Amazon EC2 Service (日本)	238.79
コンピューティング:	
EBS ボリューム:	
EBS IOPS:	
EBS スナップショット:	
リザーブドインスタンス (1 回限りの料金):	
Amazon S3 Service (日本)	10.05
Amazon RDS Service (日本)	\$ 242.58
Amazon VPC Service (日本)	\$ 36.60
AWS データ送信	\$ 601.0
AWS サポート (ビジネス)	\$ 100.00
1 回限りの料金合計:	\$ 388.00
月額料金合計:	\$ 300.12

保存して共有

5. 見積結果のページを保存、もしくは誰かと共有したい場合"保存して共有"を選択して下さい。

見積結果の共有

EC2 Service (日本)

インスタンス (1 回回りの料金):

S3 Service (日本)

RDS Service (日本)

VPC Service (日本)

データ送信

ポート (ビジネス)

毎月の請求額の見積り (\$ 300.12)

毎月の請求額の見積り

開始月の請求額を表示 (ある場合、1 回回りの支払い後すべて)

印刷に使った分だけをお支払いいただけます。下記の月あたりの請求額の見積りをご覧ください。各アイテムを展開すると、サ
ルしてください。見積りからサービスを除くするには、各アイテムの「サービス」のメニューを開いてください。

6. 見積の名前、内容など分かりやすいようにフリーフォームで記入し、“OK”をクリックします。

この設定を保存して共有

名前: Test

含まれるもの: Web/APサーバ 1台 (EC2 Linux Small) Disk 100GB
DBサーバ 1台 (RDS MySQL Small Single-AZ) Disk 100GB
バックアップ 各50GB (Disk容量の50%)

説明: テスト用のWebアプリケーション

すべてのフィールドが任意です。

請求書を保存して、計算結果を共有するための URL を取得しますか?

キャンセル OK

\$	18.20
\$	12.00
\$	9.49
\$	5.00
\$	194.00
\$	
\$	

見積結果の共有

毎月の請求額の見積り

開始月の請求額を表示 (ある場合、1回限りの支払いをすべて含む)

1つだけをお支払いいただけます。下記の月あたりの請求額の見積りをご覧ください。各アイテムを展開すると、サービスごとの見積りを確認できます。この見積りを保存して後で入力してください。見積りからサービスを削除

保存して共有

計算結果が保存されました。

次の URL を使用して計算結果を取得したり、共有したりすることができます。

http://calculator.s3.amazonaws.com/calc5.html?lng=ja_JP#r=NRT&key=

AWS 簡易見積りツールをお使いいただきありがとうございます

OK

7. URLが発行されますので、こちらを保存、もしくは共有することで作成した見積情報をすぐに閲覧することができます。

\$	12.00
\$	9.45
\$	5.00
\$	134.00

見積結果の共有

- 7のURLを開くと、このように記入した見積に関する説明文が表示され、どんな構成の見積なのか確認することができます。

12 カ月間、無料利用枠をご利用いただけます。

AWS ソリューション見積りツール

AWS でこのソリューションをデプロイする毎月のコスト: **\$ 300.12**

名前: **Test**

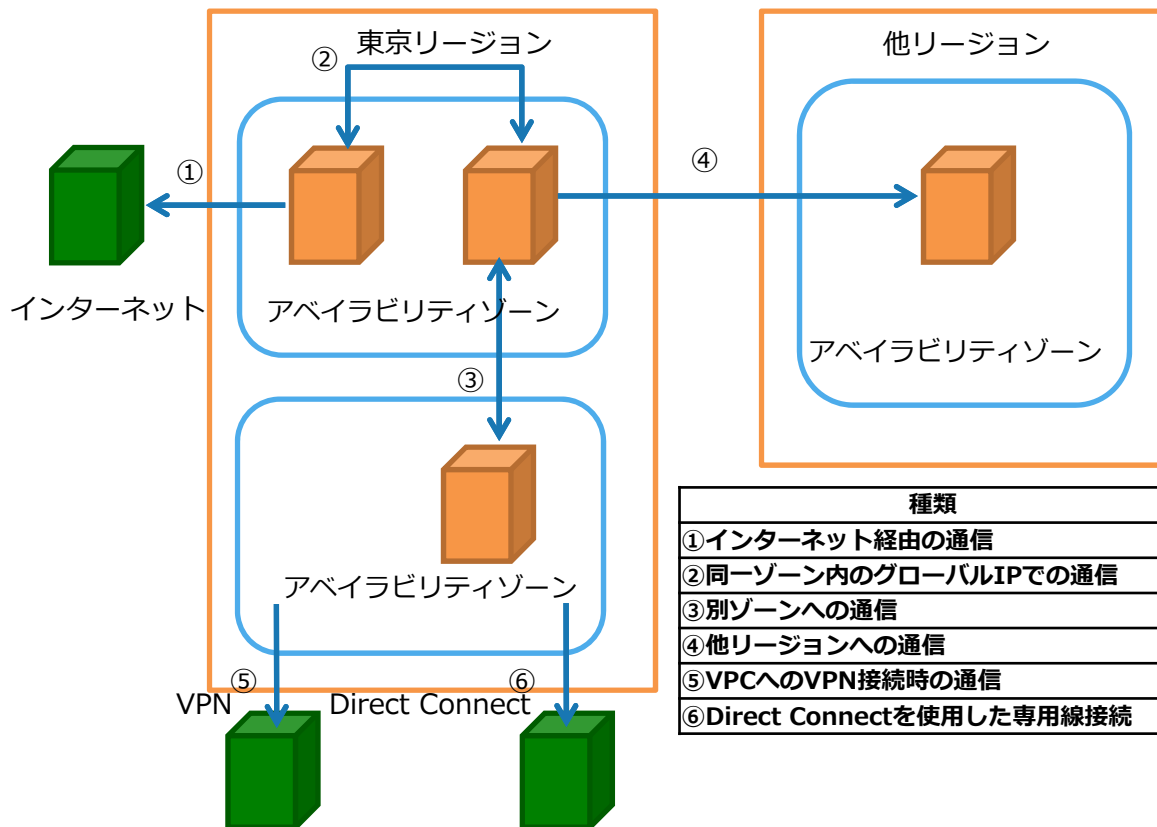
含まれるもの:
Web/APサーバ 1台(EC2 Linux Small) Disk 100GB
DBサーバ 1台(RDS MySQL Small Single-AZ) Disk 100GB
バックアップ 各50GB(Disk容量の50%)

説明:
テスト用のWebアプリケーション

[戻る](#) [詳細](#)

データ転送量の入力について

- EC2/S3/RDS/VPC/CloudFrontそれぞれにデータ転送の記入欄がありますが、各サービス毎に分けて入力していただいても、まとめていずれかのサービス項目に入力いただいてもデータ転送料の合計は同じです。



種類	転送方向	GB単価	数値入力ページ
①インターネット経由の通信	データアウト	\$0.201	EC2/S3/RDS/Cloudfront
②同一ゾーン内のグローバルIPでの通信	データアウト	\$0.01	EC2
③別ゾーンへの通信	データイン/アウト	\$0.01	EC2/RDS
④他リージョンへの通信	データアウト	\$0.09	EC2/S3/RDS/Cloudfront
⑤VPCへのVPN接続時の通信	データアウト	\$0.201	VPC
⑥Direct Connectを使用した専用線接続	データアウト	\$0.045	DirectConnect

参考情報

- 📦 AWS Simple Monthly Calculator
http://calculator.s3.amazonaws.com/calc5.html?lng=ja_JP
- 📦 AWS見積の考え方ご説明資料
http://media.amazonaws.com/jp/cost/AWSRatesSystem-JP_201310.pdf
- 📦 クラウド推奨構成とお見積り例
<http://aws.amazon.com/jp/cdp/>
- 📦 TCO 比較計算ツール
<http://aws.amazon.com/jp/tco-calculator/>
- 📦 本資料へのお問合せ
<https://aws.amazon.com/jp/contact-us/aws-sales/>

